

山形県舟形町 × リングロー(株) ～ IT交流施設として活用 ～



- ・山形県最上郡舟形町1072、最上小国川の近くに所在
- ・昭和63年竣工、平成22年に校舎、体育館屋根の大規模改修を行い、平成25年閉校（築34年）2階建て校舎
- ・平成29年4月15日に長沢集学校がオープン。
- ・現在はICT普及を主軸とし、地域の方の雇用や他のエリアからの誘引を狙った事業を行っている。

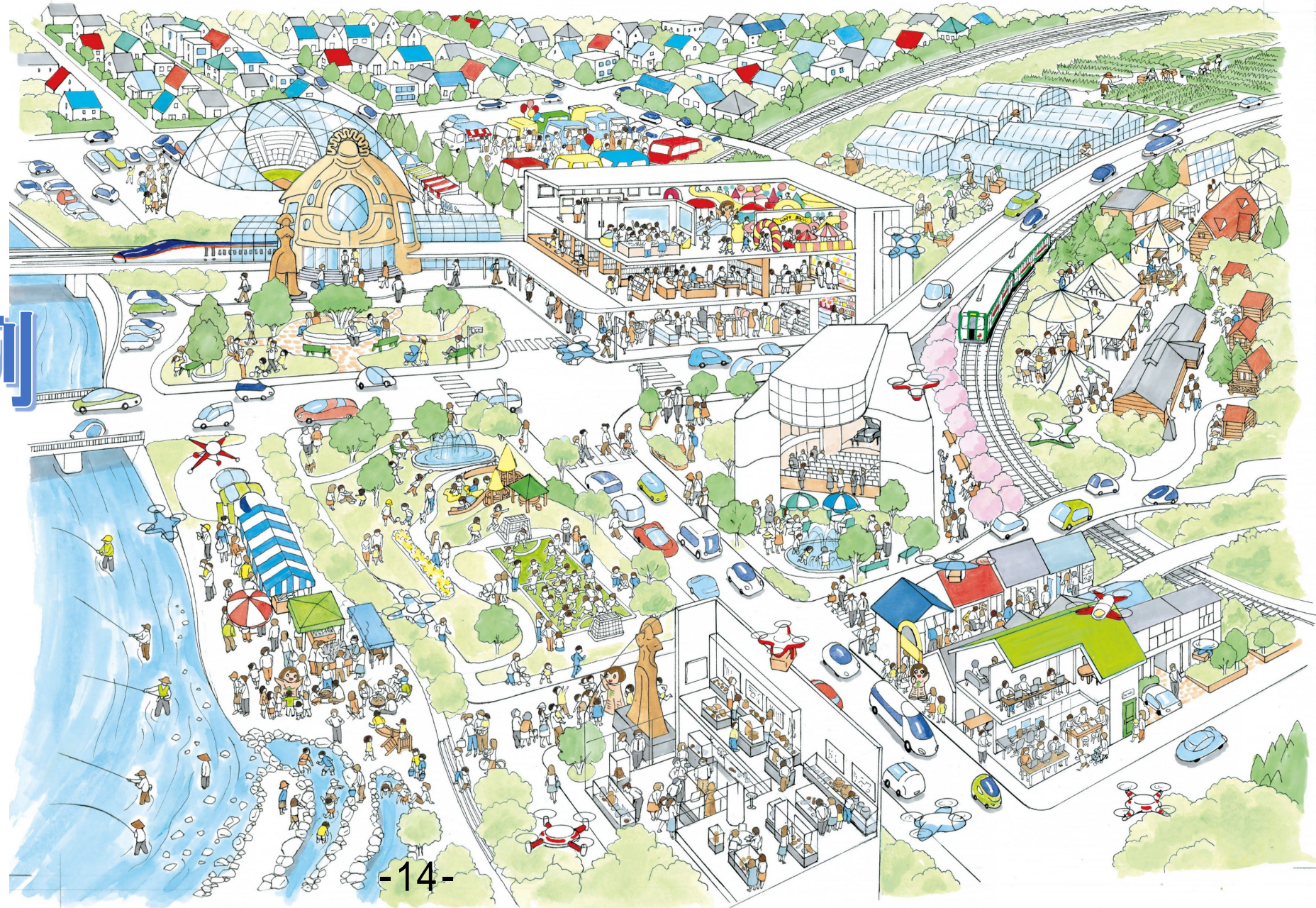


旧学校名	旧長沢小学校
業種	OA機器の販売・修理
用途	IT交流施設
建築年月日	校舎 昭和63年 体育館 昭和63年
活用開始年月日	平成29年4月15日
改修にかかった費用	約4,000万円
規模	校舎 2,000㎡ 体育館 835㎡

住んでいる人が誇れるまちづくり「わくわく未来ふながた」

廃校 活用事例

山形県 舟形町





舟形町

FUNAGATA TOWN

山形県の北東部で
最上郡の南端に位置。
南北に6.5km、東西に
27.4kmと南北に狭く、
東西に細長い地形。





面積：119.04km²
人口：5,016人
世帯：1,862世帯
(令和4年1月現在)



●町の特色 最上小国川

町の中央を清流
「最上小国川」が
流れ、山形県の
母なる川「最上川」
へと合流。



●町の特色 最上小国川

採れる鮎は「松原鮎」と呼ばれ、夏から秋にかけて形・香り・味の三拍子が揃った絶品



●町の特色

国宝「縄文の女神」

縄文時代中期(約4,500年前)

高さ 約45cm

肩幅 約17cm

腰厚 約7cm

股下脚長 約15cm

重さ 3.155kg(復元重量)



●町の特色

国宝「縄文の女神」

国宝指定10周年

出土30周年

8月4日「縄文の女神の日」



● 廃校発生から廃校活用に至るまでの経緯



・町内小学校の統合(4校→1校)により
平成25年3月31日に廃校

長沢小学校
舟形小学校
富長小学校
堀内小学校

→ 舟形小学校

● 廃校発生から廃校活用に至るまでの経緯



・旧舟形町立小学校の施設について、地域住民の利用に供するために、平成25年11月19日に「交流センター」を設置した。

●廃校活用にあたって取り組んだこと

【情報発信】

- ・文部科学省の「みんなの廃校プロジェクト」に掲載

【活用方法の検討】

- ・小学校跡地活用アンケート調査の実施
- ・小学校跡地利用検討委員会（外部会議）
- ・庁内組織での検討

【地域や関係各所との調整】

- ・座談会の開催（旧長沢小学校校舎及び敷地の利活用に係る座談会）

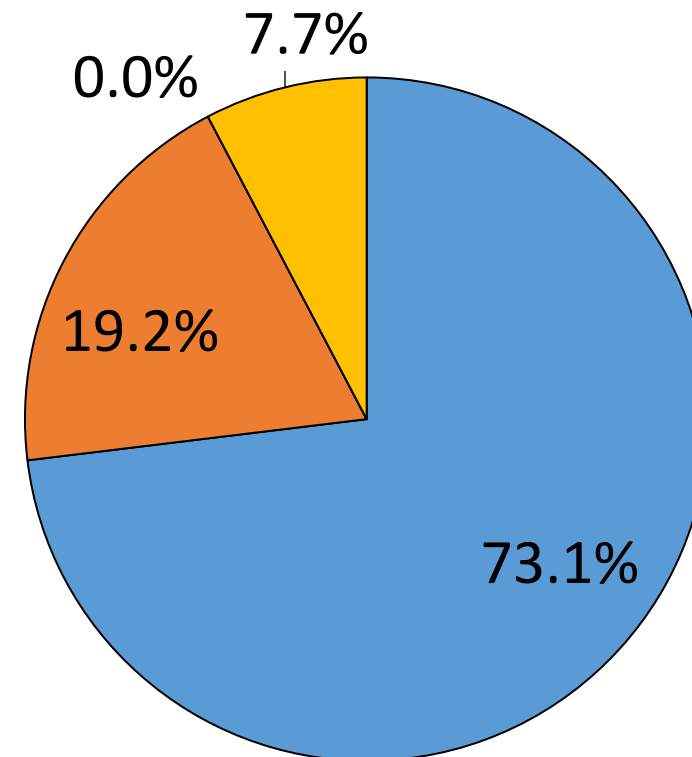
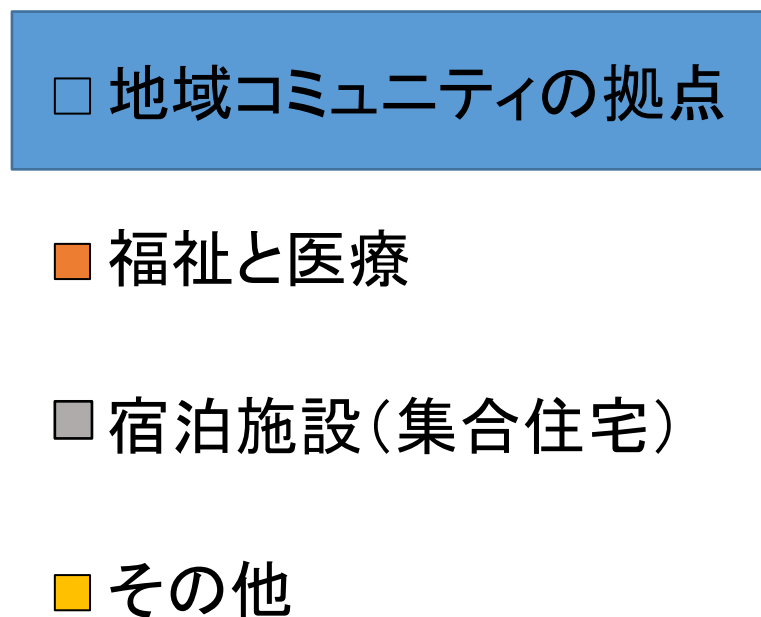
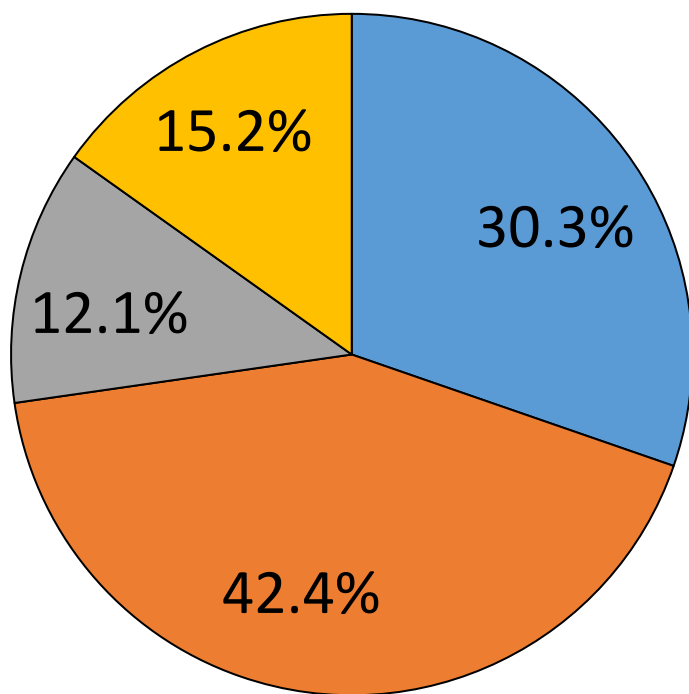


● 廃校活用にあたって取り組んだこと

- ・ 小学校跡地活用アンケート調査結果

【校舎】

【体育館】



● 苦勞したポイント、課題など

【地域の方の理解】

- ・ 地域のシンボルである小学校の活用は地域にとって非常に重要。
- ・ 地域の意見や提案を最優先に進める。



【財産処分等についての検討】

- ・ 中長期的に事業展開ができるように事業者と調整。
(有償・無償、貸与・譲渡について、費用負担等について)

●活用事業者等決定の決め手

【活用率の向上】

- ・利用率の低かった**既存施設の活用**

【地域の方との合意形成】

- ・**地域住民等への丁寧な説明**を行い、当面5年間の事業計画を作成。

【廃校プロジェクトへの賛同】

- ・ICT普及を主軸とした業務による、**雇用促進、地域活性化**への期待



●廃校活用のメリット・今後の展望

【維持管理業務の削減】

- ・事業者が施設の管理・運営を行うため、**町の負担が軽減**

【地域活性化】

- ・地域住民と協力した**行事・イベントの実施などの新たな可能性**

【事業者との連携による政策推進】

- ・デジタルファーストプロジェクトの推進
- ・企業版ふるさと納税（人材派遣型）



●問い合わせ先



舟形町役場まちづくり課企画調整係

TEL 0233(32)0104

FAX 0233(32)2117

Mail tyosei@town.funagata.yamagata.jp